

大分県内唯一の管理栄養士養成校

別府大学



食物栄養学科

2024



安心して学べるカリキュラム

別府大学食物栄養学科は、社会のニーズや学生の授業評価アンケートを反映させながら、学生にとって学びやすい実践的カリキュラムによる授業を行っています。

こんな生徒さんの悩みに応えます



「料理がほぼ未経験・・・」

調理系の実習を1年次から3年次まで滞りなく行い、調理技術を段階的に磨くことができます。



「理系科目が苦手・・・」

生物や化学などが苦手でも入学前のスクーリングや入学後の授業の中でサポートします。



「人前で話すのが不得意・・・」

授業や学外活動でコミュニケーションを身につける活動を行います。

別府大学食物栄養学科 在学生のメッセージ

4年生 工藤舞香さん

本学科では管理栄養士国家試験の受験資格を得ることができるほか、調理実習やグループワークを通してより専門的な食の知識を学ぶことができます。本学科では地域の方と接しながら食や健康について実践的に学べるのが1番の魅力です。



大分県立大分商業高校卒



3年生 川口紗季さん

学科の魅力は、アットホームな雰囲気にあります。クラス単位で授業を行うので、分からないところもクラスのみんなと共有しやすく安心感があります。先生方も親身になってお話ししてくれるので相談しやすく、心の支えとなっています。

2年生 神島彩佳さん

私は卒業後も地元である大分県で地域の方々の健康づくりに携わりたいという思いから、地域とのつながりが強い本学科を志望しました。大学では、医学の授業や病院学会への参加を通して臨床の分野に興味を持ち、病院の管理栄養士を目指して勉学に励んでいます。

大分県立大分舞鶴高校卒



今年の卒業生からのメッセージ

別府大学食物栄養学科2023年度卒業生より



山口大学医学部付属病院勤務
奥村美穂さん



大分県立中津南高等学校
佐々木真由さん

病院に勤務したいと考え、食の面から人々の助けになれるような管理栄養士になりたいという目標を持ち、大学に入学しました。勉学については、良い成績をとれるように努力していると就職活動をする時に少しでも有利になるのではないかと考えて、課題や発表などが多くありましたが、先のことを見据えて頑張ることができました。就職活動は、なかなか良い結果が出ずに悩むこともありましたが、最後まで自分を信じて諦めない気持ちを持つこと、今まで勉学を頑張ってきたことが自信となり、目標としていたところに内定をいただくことができました。内定がゴールとは考えずに、これから先も少しずつステップアップできるように勉学に励んでいきたいです。

国立病院機構南九州病院勤務
田中純子さん



西崎県立延岡高等学校
佐藤有紗さん

私は、患者さんに寄り添う管理栄養士を目指し、別府大学に入学しました。食物栄養学科では集団栄養教室や、食育活動に力を入れています。意欲的に取り組むことで協調性やコミュニケーション能力を身につけることができました。就職活動では、管理栄養士としてのキャリアを積みみたいと考え、独立行政法人国立病院機構を受験しました。入念に対策を行い、自分の考えをしっかりと持ちながら試験に挑むことを心掛けました。良き友人や先生方に巡り合うことができ、入学して良かったと心から思います。

ドラッグストアアモリ勤務
佐々木真由さん



岡山県作陽高校(現作陽学園高校)
佐藤有紗さん

私が4年間という学びの期間を経て、どんな時も助け合える仲間ができました。管理栄養士の資格取得に向けての勉強や実習では、慣れないことやわからないことなどで不安になることがありました。しかし、クラスの中で自然と友達ができ、どんなときもお互いを助け合える関係を築くことができました。楽しいときは一緒に楽しみ、苦しいときは分かち合い、友達と過ごす時間が多い食物栄養学科だからこそ築くことができた関係にとっても感謝しています。

大分県北部保健所勤務
佐藤有紗さん

佐藤有紗さん



大分県立大分豊府高等学校
佐藤有紗さん

大学の4年間で学ぶ栄養学は、将来の職業としてだけでなく、自身及び家族などの食の面からの健康を支えられる学問であると感じています。管理栄養士になるためには、国家試験に合格することが求められ、大変そうと感じるかもしれません。ですが、先生方はあらゆる手段でサポートしてくださるので、それを丁寧に積み重ねることで合格に近づくことができると私は思います。卒業後は大分県民の皆様の食の面からの健康を支えられるよう、がんばります。

就職に強い！ 地元強い！！

2021年度より3年連続就職内定率100%

食物栄養学科はこれまで多くの管理栄養士を輩出しています

～過去5年間の主な就職内定先～

- 公務員：大分県、大分市 別府市 宮崎県ほか各自治体管理栄養士 大分県ほか各自治体栄養教諭
- 病院：大分県内30施設以上(国立病院機構、新別府病院他)福岡県・熊本県・長崎県・沖縄県内の病院
- 社会福祉施設（児童福祉施設以外）：大分県内、福岡県・宮崎県・長崎県・沖縄県内の施設
- 児童福祉施設（保育所等）：大分県内15施設以上
- 給食受託会社：大分県内10施設以上（日清医療食品(株)、富士産業(株)他）
- その他：別府大学、JA、コープ、ドラッグストアモリ、コスモス薬品、新生堂薬局他

活躍している先輩から



独立行政法人 国立病院機構大分医療センター
菊樂 祐太 さん（2018年度卒）楊志館高校卒

病院の管理栄養士は給食・臨床の両面から患者さんの治療や療養をサポートしています。難しいことも多いですがそれ以上にやりがいのある分野です。一人でも多くの方が病院管理栄養士を目指してほしいと思っています。



玖珠町役場 健康推進班
斉藤 由里 さん（2021年度卒）大分県立臼杵高校卒

私は一次予防に魅力を感じ、その中でも子どもから高齢者まで幅広い世代と直接することのできる市町村の栄養士として勤務しています。栄養食事指導の対象者本人だけでなく、その方を通じて家族へ、そこから町全体が健康になるような働きかけがしたいと思っています。

本学科では学年に応じた手厚い国家試験対策講座を実施

2023年度管理栄養士国家試験本学科合格率

82.3%

2023年度全国の管理栄養士養成施設 新卒合格率 80.4%

4年生

1～2年生	3年生	4年生
授業でしっかりと基礎力を固める	対策講義 模擬試験	国家試験直前まで対策 特別対策講座 年5回程度 小テスト 週1回 模擬試験 年10回
	週1回 年3回	